

# 不退転

第 89 号  
東江中学校  
校長 神元 勉

## 応援リーダー結成



昨年の応援団の様子。選手団と同じピンクのオリTが、応援リーダー達です。



19日(火)の放課後、地区陸上応援リーダー結成式を行いました。

- ① 選手を心から応援したいという気持ちがあり、リーダーとしてやる気がある生徒。
  - ② 服装容姿などで校則違反がない生徒、または改めることができる生徒。
  - ③ 陸上メンバー、補員、マネージャー、大会役員以外の生徒から選出する。
  - ④ 上記以外の生徒会執行部と専門委員長は応援団員とする。
- 以上の応援リーダーの条件を満たしたリーダーは、

## プロフェSSIONAL 仕事の流儀

「55歳 覚悟の挑戦、ノーベル賞の先へ～研究者・山中伸弥～」

2007年、夢の万能細胞を作り出したノーベル賞学者・山中伸弥。「iPS細胞」は、皮膚などの細胞から、人の体を作り上げているどんな細胞にも変化させることができ、再生医療や新薬の可能性を大きく切り開いている。そして今、生命科学の根幹に関わる新たな研究に踏み出した。挑むのは、謎多き遺伝子。襲い来る予想外の実験結果に立ち向かい、「不治の病を治す」ために走り続ける。世界最前線の現場にカメラが初潜入！【9月11日(月)22:25放送】



### ■鎖のひとつになる

しっかりした鎖のひとつになるのが自分の仕事だと。それをつないでいくと、いつかすごいことになる。この鎖をしっかり作るのが大切で、これが弱かったり、どこか欠けていたりすると、(鎖が)できたつもりが引っ張ったら、そこで切れてしまったり、そこで外れてしまったりする。だから自分の鎖をできるだけ完成させる。それが誇りですよ、研究者の。

### ■予想外にこそ、食らいつく

僕たちの考えていることって、所詮、浅はか。でも実験すると、自然が片りんを見せてくれる。ヒントを与えてくれる。そのチャンスを見逃さないように、自分の実験結果に食らいつく。それがすごい大切。ふだんはもう忍耐の連続なんですけど、時々、そういうご褒美みたいなことがありますから。でも調べてみたら、間違いだったということも多いので、本当に淡々と。

### ■プロフェSSIONALとは…

自分が何もわかっていないということをわかっていること。そして、それを乗り越えるように、ずっと努力できること。それがプロだと思っています。

- 団長：新垣 朝陽
  - 副団長：玉城 楓
  - 太鼓：玉城 瑚雄、玉城 諒也、鳥袋 海斗
  - 用具係：岸本 り子、兼浜穂乃茄十三(3)年女子
- 46名(男子24名、女子22名)です。  
10月7日(土)に行われる地区陸上競技大会に向けて、今日(ここ)、心から応援しようという意志を持った皆さんが、集まってくれました。  
東江中の選手団は暑さに負けず、毎日厳しい練習に励んでいます。当日は、これまで努力してきた選手たちが、全力を発揮できるように、応援団全員で激励し、応援で東江中の雰囲気盛り上げていきましょう。

沖縄タイムス 2017年9月21日



## 彼岸告げる朱色 金武観音寺

【金武】秋の彼岸の時に咲く「ヒガンバナ」(ヒガンバナ科)が、金武観音寺境内入り口近くで花を咲かせている。  
多年草で別名が「天国の花」を意味する「マンジュシャゲ」。方言名は「シビリンチャー」や「ボーシビラ」ト

ービラ」など県内各地でさまざまな呼び名がある。  
町内に住む神谷子さん(77)は「彼岸の時にちゃんと咲いてくれると、うれしくなる。うやふあーふじ(先祖)もヒガンバナを天から見ているよ」と話した。  
(玉城学通信員)